



開発のための革新的資金調達に関するリーディング・グループ サイド・イベント
「ポスト 2015・持続可能な開発アジェンダにおける革新的資金調達」

2015年7月14日 PM 1:15-2:45

Radisson BLU Hotel, アディス・アベバ

1:15-1:20 オープニング (5分)

- Mr Eduardo Galvez Carvallo, Ambassador, Presidency of the Leading Group,
CHILE

1:20- 2:00 ディスカッション・テーマ：社会セクターに対する革新的資金調達および不平等の削減：解決策およびベスト・プラクティス

導入・司会：Mr Philippe Douste-Blazy, UN Under-Secretary- General for Innovative Financing

- Mr Boubou Cisse, Minister of Mines, MALI
- Mr Mike Penrose, CEO of ACTION AGAINST HUNGER (ACF)
- Mr Seth Berkeley, CEO of Gavi, Vaccine Alliance
- Mr Olav Kjørven, Director of Public Partnerships Division, UNICEF

2:00-2:30 質疑応答 (30分)

2:30-2:45 閉会・「連帯税に関する宣言」 (15分)

- Ms Annick Girardin, Secretary of State for Development and Francophonie, FRANCE
- Mr Shin Dong-ik, Deputy Minister for Multilateral and Global Affairs, REPUBLIC of KOREA
- Mr David Hillman, Director of Stamp Out Poverty

背景 (抜粋・要約)

・<サイド・イベントの目的>リーディング・グループは、モンテレーおよびドーハにおいて革新的・追加的資金源やそのメカニズムへの支持が発展したこと、そしてアディス・アベバではその分野に対する国際社会の今一度の新たなコミットメントが求められていること

を認識している。したがって、アデイス・アベバ合意案の革新的資金調達に関する 69 項で、持続可能な開発に関連するニーズへ広く対応可能となるような既存のイニシアチブの様々な例が強調されていたことを歓迎する。この文脈に沿って、本サイド・イベントは、「ポスト 2015・持続可能な開発アジェンダ」の挑戦に対応する革新的資金源/メカニズムの価値を促進・強調することを目的としている。

・<SDGs との関連>第 3 回開発資金調達会議 (FfD3) には、転換期にある「ポスト 2015・持続可能な開発アジェンダ」の実施に向けた支持を表明するような、野心的かつ成功裏の成果が出されることに大きな期待が寄せられている。アデイス・アベバでの本会議は、この後控えている 9 月のニューヨークでのポスト 2015 サミットと、12 月のパリでの COP21 へと続くプロセスにおける重要な段階となる。この三段階プロセスにおいて、気候問題を含む持続可能な開発へ積極的な影響をもたらさうる資金調達手法を明確化することが絶対的に重要である。

・<「ベスト・プラクティス」について>「持続可能な開発アジェンダ」の挑戦に対する単純な対応策はない。すべての国、地域は [...] グローバルな対応が必要だという事実を正しくも認識しつつある。[国連、各国の異なる状況に応じた責任、リーディング・グループや IFFIm、AMC、Social Impact Bonds など...] 本サイド・イベントの狙いは、これまでの取り組みと新しいオプションについて、すべての開発ステークホルダーによる協議を開始する機会を提供することである。

・ 協議予定の主要な提案

- アフリカの採取産業収入に関する自発的貢献：UNITLIFE の事例
- グローバルな活動に対する連帯税：グローバルな市民社会の動員および参加政府からの経験
- 公的・民間主体を含む多様なアクターによる持続可能な開発のための革新的パートナーシップ

(翻訳 ; K.Tsuda)

【UNITLIFE (ユニットライフ) について】

これは、ユニットエイド理事長のフィリップ・ドスト＝ブラジ氏へのインタビュー記事 (『Q&A: 私たちが貧困格差をなくさなければ、21 世紀の世界は極悪非道に至る』) に記述されていますので、その部分をピックアップします。

Q: 新プロジェクト UNITLIFE について教えてください。どのようなものなのでしょう。準備はどの段階にあるのでしょうか。

今世界では 8 億 7000 万人が栄養失調にかかり、アフリカ大陸の 30% 近くの子供たちが慢性的栄養不良でそのため学校でも勉強が遅れ、ひどい成長の阻害に至っています。私たちはこのスキャンダルに立ち向かわなければなりません。

私たちは何世代にもわたって多くの命を奪い、社会を不安定にし、アフリカを中心に多くの国を痛めつけているという天の仕業に直面しています。だからこそ良い結果をもたらす助け合いの手を差し伸べる義務があります。これが UNITLIFE を始動したい理由です。

UNITLIFE は単純な原理に基づいています: アフリカで採掘された資源からもたらされる巨大な富、そのほんの僅かな一部を栄養不良への対策に割り当てます。こうした方法で助け合いのグローバリゼーションが経済のグローバリゼーションと一対となるのです。今のところアフリカ 6 か国の元首がこうした原理を受け入れています。UNITAID が WHO に主催されているように、UNITLIFE は UNICEF に主催されることとなります。